

令和6年2月15日

保護者様

野田市立木間ヶ瀬小学校

校長 松藤 有里

令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただきしておりますことに心より感謝申し上げます。

保護者の皆様にご協力をいただきましたアンケート結果をまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。このまとめを基に今年度の教育活動を振り返り、これからのお教育活動を一層充実させてまいりたいと考えております。今後のご支援、ご協力を引き続きよろしくお願ひいたします。

【アンケートの集計結果】

4=よくあてはまる、3=ややあてはまる、2=あまりあてはまらない、1=あてはまらない

| 番号 | 項目 | 児童 | | | 保護者 | | |
|----|--|------|------|------|------|------|------|
| | | R3 | R4 | R5 | R3 | R4 | R5 |
| 1 | 自分は予習復習や宿題読書などをしている。 | 3.23 | 3.19 | 3.01 | 3.1 | 3.16 | 2.96 |
| 2 | 学校は楽しい。 | 3.52 | 3.50 | 3.65 | 3.62 | 3.71 | 3.65 |
| 3 | 先生は困ったことがあつたら相談にのってくれる。 | 3.57 | 3.50 | 3.66 | 3.5 | 3.46 | 3.57 |
| 4 | 授業はわかりやすく楽しい。 | 3.46 | 3.38 | 3.39 | 3.51 | 3.50 | 3.57 |
| 5 | 先生はきちんと褒めたりしかったりしてくれている。 | 3.79 | 3.76 | 3.77 | 3.59 | 3.49 | 3.62 |
| 6 | 自分は、自信をもって様々なことに取り組んでいる。 | 3.31 | 3.13 | 3.14 | 3.2 | 3.23 | 3.20 |
| 7 | 先生は自分たちが安全に過ごせるよう気を配っている。 | 3.81 | 3.76 | 3.81 | 3.53 | 3.43 | 3.57 |
| 8 | 木間ヶ瀬小からのお知らせ(学校だより、学年だよりなど)をよく読んでいる。 | | | | | | 3.45 |
| | 木間ヶ瀬小からのお知らせ(学校ホームページ、学校メールなど)をよく見ている。 | | | | 3.42 | 3.55 | 3.35 |
| 9 | 学校へ訪れた時の教職員の対応はよい。 | | | | 3.68 | 3.62 | 3.75 |
| 10 | 自分は健康に気を付けたり体を鍛えたりしている。 | 3.31 | 3.32 | 3.14 | 3.20 | 3.04 | 2.92 |
| 11 | 自分は学校のきまりを守っている。 | 3.40 | 3.28 | 3.24 | 3.56 | 3.61 | 3.47 |
| 12 | 自分は家族や地域の人に明るく挨拶をしている。 | 3.42 | 3.53 | 3.47 | 3.55 | 3.55 | 3.53 |
| 13 | 自分は友達が嫌がることはしないようにしている。 | 3.60 | 3.47 | 3.46 | 3.50 | 3.50 | 3.52 |
| 14 | おうちの人によく褒められる。 | 3.24 | 3.05 | 3.08 | 3.53 | 3.54 | 3.57 |

→→→→裏面に続く

【アンケートについての考察】

- (1) 項目2について、今年度は150周年記念ということで、年間を通して様々な行事を企画し、実施しました。地域の方々等のご協力をいただき、体験学習を多く実施することができました。「学校は楽しい。」と思うことが出発点となって、何事にも意欲的に取り組めるようになると考えています。来年度も子どもたちが「学校は楽しい。」と思えるような活動を考えていきます。
- (2) 項目3、5、9について、職員の対応は概ね良い評価をいただきました。反省すべき点は反省し、来年度も、「相談しやすい学校」を目指していきます。
- (3) 項目4について、わかりやすい授業作りは、私たち教員にとって大事なテーマです。学校ホームページで学習の様子を見ていただくことが多いと思います。ICT活用がここ数年で一気に加速しています。大事なことは、一人一台端末はツールの一つであるということです。どのように学びに取り入れていくのが効果的なのか、授業改善について今後も学び続ける教師集団であることを目指していきます。
- (4) 項目6、14について、児童の「自己肯定感」「自己有用感」は、やや低いと感じます。保護者の数字から、昨年度よりさらにご家庭で子どもたちの良さを認めて、褒めてくださっていることがわかります。自分に自信をもてるような声掛けを学校でも続けていきます。
- (5) 項目1について、家庭学習の取り組みに、個人差が生じていることを感じています。今年度もPTA会費から自主学習ノートを購入させていただき、1冊終わったら新しいノートを配付してきました。内容をより充実させるために、家庭学習コンテストを3回行いました。(3回目の表彰は3月実施予定) 表彰されたノートのコピーを掲示し、力の付く学習方法の工夫を知る機会となりました。引き続き、児童が基礎学力につける一助としたいと考えます。
- (6) 項目10について、コロナ禍を経験した児童の体力低下は、本校だけでなく、全国的な課題です。進んで体を動かして、その心地よさを知り、健康に気を付ける意識を高めることは、重要なことです。来年度は、児童の体力向上を目指した取り組みを考えていきます。
- (7) 項目11、13について、「きまりを守る」「他人の嫌がることをしない」という規範意識に関する数字が少し下がりました。相手への思いやりを育み、安心・安全な学校を創るために今後も指導を続けていきます。
- (8) 項目12について、児童、保護者とも数字が下がっています。挨拶は人間関係作りの土台となるものです。気持ちの良い明るい挨拶が進んでできるよう、引き続き指導していきます。

【まとめ】

アンケートに回答していただき、ありがとうございました。今年度は、「記憶に残る一年を過ごしていく。」と呼びかけながら、150周年を記念した行事を実施してきました。記念式典の様子も入った記念誌は、3月中に配付予定です。また、日頃の教育活動の様子をご覧いただけるよう、学校ホームページの毎日更新を目指しました。今年度も多くの方に閲覧していただいている。今後も、児童の様子や様々な情報を発信できたらと考えております。さらに、少しずつですが、学校からの連絡を紙媒体からメール配信へ移行しています。今後もわかりやすく伝わりやすい情報発信を目指していきたいと考えています。

学校施設に関しては、随時点検、修理、修繕を行っています。教室棟の屋上に掲げてあった安全に関する看板は取り付け箇所に老朽化が見られたため撤去しました。樹木の中には、外からではわからないのですが、倒木につながる恐れのある古いものがあるため、上方の枝を落としていただく作業を進めました。今年度11月には、教室棟のトイレ洋式化工事が完了し、管理棟のトイレも3月中には完成予定です。今後も児童が「安全・安心」に過ごせる学校環境づくりに努めてまいります。